



## 市民活動サポートセンターから市民まちづくりセンターへ

市民活動サポートセンターから市民まちづくりセンターへ、名前だけが変わったわけではありません。どこが変わったか、少しお伝えします。

### 1、市民活動支援からまちづくりのサポートへ

サポートセンターでは、市民活動の盛んな、蒲郡市内で活躍する市民活動団体の皆様が充実するよう、また各団体が活動の喜びを感じ、市民の皆さんから喜ばれる活動となるよう、支援（手伝い）を主にしてきました。

まちづくりセンターでは、こうした今までの取り組みと共に、これまでに経験したノウハウを生かし、一緒にまちをつくる（良くしていこうという）ことを重点に置いた市民活動を支えていこうと思っています。市民自らが企業や大学、行政機関とも連携して、まちづくりをすることが可能な環境づくりや、関係者へのサポートをしていきます。

もちろん、今まで通り市民活動への支援と連携はこれからも進めていきます。

そして、**だれもが**がまごおりのまちづくりの力として関わっていける拠点を目指します。

### 2、協働のまちづくりの推進

当センターは行政が考える「協働のまちづくり」を推進するのも任務の一つ。

「協働って何？」とか「まちづくりって何？」という方のために、わかりやすく説明したり、一緒に考えたりしていきます。

講座なども、市民に向けたものだけでなく、企業や行政にも発信し、多くの人の理解を得ていく活動をしていきます。

### 3、シンクタンク機能の確立

市民活動をしていると、さまざまな場面で同じ人を見ることがあります。

その人の気持ちや行動、能力などが求められ、それに応えているからだと思います。

しかし、体は一つしかないため、同じ気持ちや能力などを他の場所でも必要とされた時、どうしたらいいのでしょうか？

そこでシンクタンクというシステムを作り、戦力を確保できる環境づくりを進めていかなければならないと考えます。

ノウハウの共有と担い手確保が蒲郡の課題と考えます。

まちの課題を解決する為に多くの人にお手伝いをお願いし、「指摘」するだけではなく、専門家や市民と一緒に知恵を絞り、行動を起こし、経験から学ぶ環境を進めます。

